

ちば映画祭(定期)上映会 Vol.09



とき

2025年7月6日|日|

プログラム1 10:50 開場 / 11:00 上映 プログラム2 13:50 開場 / 14:00 上映

ところ

千葉市生涯学習センター小ホール (地下1階)
千葉市中央区弁天3丁目7番7号

プログラム

1 じゃ、また。 石川泰地監督
2 おばけ 中尾広道監督

各プログラム共に上映後に関係者による
トークを予定しています。どうぞ期待!!

お問い合わせ

chibaeigasai@gmail.com ご不明点は、ちば映画祭実行委員会までお問い合わせ下さい

●主催：ちば映画祭実行委員会 ●共催：千葉市生涯学習センター ●後援：千葉市 ●協力：両見英世デザイン事務所

<http://chibaeigasai.net/> X @chibaeigasai Instagram @chibaeigasai Facebook <https://facebook.com/Chibaeigasai/>

初期衝動は続く!!

プログラム1 10時50分開場／11時00分上映

1

じゃ、また。★

上映後関係者による
トーク予定

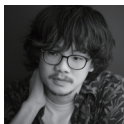
52分／2023年／日本／千葉県初上映／2024年劇場公開作品

第45回びあフィルムフェスティバル（PFFアワード2023）

映画ファン賞（びあニスト賞）受賞

第24回TAMA NEW WAVE「ある視点」部門上映

あらすじ 大学も卒業しないまま引きこもり続けているナリヤス。お盆休みに学生時代の映画サークル仲間・シュウタが彼を訪ねてやってきた。けれども……。巻き戻される時間、ズレていく会話、何かがおかしいこの部屋で、二人が想い出すのは完成させることができなかった映画のこと。宙ぶらりんな空間で交わされるシュウタとの答えあわせが、ループする人生を少しずつ変えていく。



監督プロフィール 石川泰地（いしかわ・たいち）

1995年生まれ、東京都出身。早稲田大学在学中から自主映画の制作を始める。2021年、短編映画『巨人の惑星』がPFFアワード2021入選。2023年、中編映画『じゃ、また。』がPFFアワード2023で映画ファン賞（びあニスト賞）を受賞。第24回TAMA NEW WAVE「ある視点」部門入選。2025年、第2回講談社シネマクリエイターズラボ受賞企画、短編映画『エンパシーの岸辺』を制作。



©Ishikawa Taichi

監督・脚本：石川泰地 出演：石川泰地、国本太周



©Ishikawa Taichi

併映 巨人の惑星

25分／2021年／日本／千葉県初上映／
2024年劇場公開作品

監督：石川泰地

出演：石川泰地、国本太周、高取生

あらすじ 「巨人がさ、歩いているんだよ」。カワイが大学時代の友達・ホンダを訪ねると、彼は東京の夜の街に出現する巨人の存在に妄執していた——。自室から「定点観測」しているから世界の変化に気付いたと、飄々と語るホンダ。常軌を逸していく彼の挙動が、カワイの認識に揺さぶりをかける。なぜ、見えないはずのモノを“いる”と信じずにはいられないのか？



監督・脚本：中尾広道

出演：中尾広道 声の出演：金属バット（小林圭輔、友保隼平）

あらすじ 「手作りの宇宙で、星をひろった話」

1人きりで映画を撮っている男。その姿は傍から見れば滑稽に映り、周囲の理解を得られないばかりか、妻と子供も愛想を尽かしている。そんな中、遠い空から男の孤独な作業を談笑混じりで見守る星があった。



併映 船

16分／2015年／日本／千葉県初上映

監督・脚本：中尾広道

出演：大力拓哉、三浦崇志、中尾広道

あらすじ 普段は山で暮らしている船の親子。予期せぬ天災や不慮の事故で人間界に流されてきてしまう。野性の子船を拾った男は自宅に持ち帰り、鉢の中で育てようとするが…。夜の街にそぼ降る雨は何かを運んできそうな気がする。ほとんどのカットに水を映した流れるような短編。

プログラム2

13時50分開場／14時00分上映

2

おばけ★

上映後関係者による
トーク予定

62分／2019年／千葉県初上映／2020年劇場公開作品

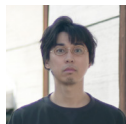
第41回びあフィルムフェスティバル（PFFアワード2019）

グランプリ受賞

第20回TAMA NEW WAVE特別賞受賞

第21回全州国際映画祭（韓国）正式出品

FILMADRID 2021（スペイン）最高賞受賞



監督プロフィール

中尾広道（なかお・ひろみち）

1979年生まれ、大阪市住吉区出身。友人の撮影を手伝ったことをきっかけに、自身でも映画を撮り始める。ほぼひとりで映画制作を続け「暮らしの中に潜む映画」を探るように撮っている。PFFアワードでは、2015年『船』、2017年『風船』が入選し、2019年には『おばけ』がグランプリを受賞。2025年春に最新作『道行き』が完成し、現在劇場公開を控えている。

◎チケット・座席

全席自由・各プログラム入替制（定員：各60席）

前売券はteket（テクト）にて前日まで販売します。

当日券は小ホール入口にて販売します。（現金のみ）

会場（千葉市生涯学習センター）でのチケット事前販売はございません

チケット購入後は、上映中止以外の理由でのキャンセル・払い戻しはできません。

当日、整理券を発券いたします。（プログラム1は10時、プログラム2は13時より）

開場時間より整理券番号順でのご入場です。

前売の時点で完売した場合、当日券は販売いたしません。

満席の場合及び上映開始後は入場をお断りいたします。

◎会場・地図

千葉市生涯学習センター 小ホール（地下1階）

千葉市中央区弁天3丁目7番7号

JR千葉駅「千葉公園口」「東口」「北口」又は、
千葉都市モノレール千葉駅から徒歩約8分
会場地図はQRコードからご確認ください（Google Maps）



前売料金 各 **1,000 円**

当日料金 各 **1,300 円**

前売券はこちらの
QRコードから
お買い求めください

